

子ども達からのすてきなエピソード

2025.09.01

今年も酷暑が続く毎日ですが、子ども達は元気に活動を日々楽しんでいます。その中で子ども達のエピソードをいくつかご紹介します。

< プール活動 >

朝、短時間ですが園庭で遊んだあとにおやつを食べます。

片付けた子どもは各々プールバックを取り、自分で着替えます。

ひとりで全ての準備ができる子もいますよ。全部は難しくても

「自分でするんだ!」という気持ちがあふれています。どうしても出来ない時は、「てつだって」と言ってきます。

子ども達の顔はいつも出来たことが嬉しくて笑顔でプールへと向かいます。



< 絵本の読み聞かせ >

読んでほしい本を自分で選んで持ってきます。「せんせー、よんで」以前と違うのは

そこに言葉がついてくることです。絵本の中にある「オノマトペ（ガチャガチャ、わんわん、ザーザー等）」を一緒に言ったり、歌絵本と一緒に歌ったり、手あそびしたり。子ども

達の言葉への興味が高く目がキラキラしています。2階クラスへの移行練習をしている男の子が午後のおやつの後帰りの用意をすませた子たちと一緒に歌を歌ったり、手あそびを保育士の代わりにしてくれてました。たのしいです。(^ _ ^)

「おばけなんてないさ」「にらめっこ」「げんこつやま」「あがりめさがりめ」「はじまるよ」 この夏たくさん歌って、手あそびをしました。



< おあつまり >

午後のおやつ後、帰りの用意をします。子ども達は自分が出来ることをします。

保育士は洗濯物が入った袋の口を結んだり（自分でクルクルしてカバンに入れる子もいます）カバンを背負うのをお手伝いするくらいで、あとは声掛けだけです。自分で廊下へ運んで部屋に戻ってきます。



その後、お集まりをします。「まるくなれ」を歌いながら手をつないで丸くなりますが、少し前まではお友だちと手をつなげず、保育士が中に入っていました。最近では、自分たちで丸になることもあります。つきぐみから移行してきた子もいますがちゃんと手をつなぎます。「さよなら あんころもち」を歌い挨拶をします。

子ども達のエピソードは毎日と言っても過言ではないくらいあります。ささいなことかもしれませんがこのたくさんの経験が子ども達を成長させてくれていると思います。

お家でのエピソード、是非教えてください。